

月の裏側のお話

東京も梅雨入りしましたね。くもっているのに気温は高く、じっとりした日が多いように感じます。汗がどんどん出る、というわけではありませんが、いつのまにかのどがかわいていることもあるので、みなさんも熱中症には注意して過ごしてくださいね。

さて、6/25に、中国の月探査機「嫦娥6号」のカプセルが、月の裏側の石や砂などのサンプルを積んで地球に帰還しました。月の裏側のサンプルが地球に持ち帰られるのはこれがはじめてのことです。月の裏側に探査機を着陸させたことがある国は今のところ中国だけで、今回のサンプルからも、月がどうやってできたのか、などに関する新しい発見があることが期待されています。

ところで、知っている人が多
いと思いますが、月は地球と同
じようにボールのような形を
しています。ボールには表や裏
はありませんが、なぜ月の「裏
側」というのでしょうか？

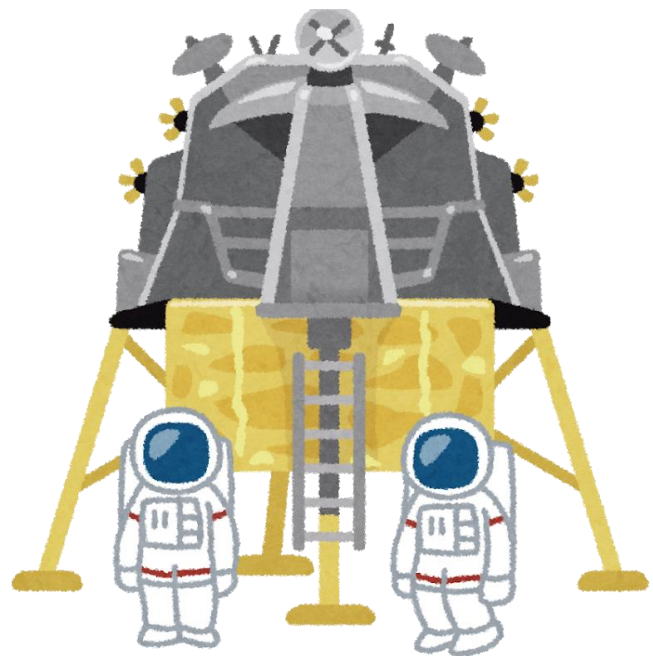


写真：NASA

お月見の時に、月の模様が餅つきをしているうさぎに見える、というお話があります。この模様、満月ならいつでも必ず見えますし、満月の時でなくても明るい部分には同じ模様が見えています。実は、わたしたちは月というボールを、いつも同じ向きからしか見ていないんですね。そのため、いつも地球から見える方を表側、見えない方を裏側と呼ぶようになりました。

月の裏側には地球から直接電波を届ける方法がないため、月の裏側に探査機はじめて着陸したのは21世紀に入ってから（2019年）です（着陸したのは中国の嫦娥4号）。月の周りをまわる探査機が月の裏側の写真をはじめて撮影したのが1959年ですから、それから

60年もかかったことになります。アメリカや日本も、人類を月に送りこむ有人探査を計画中ですが、月、とくに裏側についてはまだまだわかっていないことも多く、今回の中国の成功に続くように、日本の宇宙開発にも期待したいところです。



参考：

<https://www3.nhk.or.jp/news/html/20240625/k10014491441000.html>

じょうがごう 嫦娥6号のサンプルのきかんほう 帰還を報じる NHK ニュース



<https://ja.wikipedia.org/wiki/%E6%9C%88%E3%81%AE%E8%A3%8F>

うらがわ かん 月の裏側に関する Wikipedia のページ



<https://www.youtube.com/watch?v=nr5Pj6GQL2o>

NASA が youtube で公開している 4K画像による月面ツアー

